

漁業共済経営環境変化特別対策事業（継続）

1 趣 旨

近年、地球温暖化による台風の大型・強力化や東南海・南海地震等の大規模な災害の発生による被害規模の拡大が懸念されており、さらに、最近の燃油の高騰が漁業経営に多大な影響を与えている。

このような中、安定した漁業経営を確保していくためには、漁業共済による大規模災害等への備えが不可欠である。他方、漁業共済事業は依然として多額の繰越損失を抱えており、引き続き収支改善に向けた努力を続けていく必要がある。このため、大災害に適応した契約方式や漁業共済事業の収支改善に効果がある契約方式を選択した漁業者、及び大災害により被災した漁業者に対して共済掛金の上乗せ助成を行う。

2 事業内容

大災害に適応した契約方式や漁業共済事業の収支改善に効果がある契約方式、を選択した漁業者、及び大災害により被災した漁業者に対し共済掛金の上乗せ助成を実施する。

3 事業実施主体

全国漁業共済組合連合会

4 事業実施期間

平成21年度～平成23年度

5 平成23年度概算決定額（前年度予算額）

225,092千円（1,345,557千円）

6 補助率

定額

7. 担当課

水産庁漁業保険管理官 03-6744-2356（直）